



令和 7 年 8 月 7 日

部 署：東広島市消防局警防課

電話番号：(082) 422-5648

高齢者の熱中症が急増中！

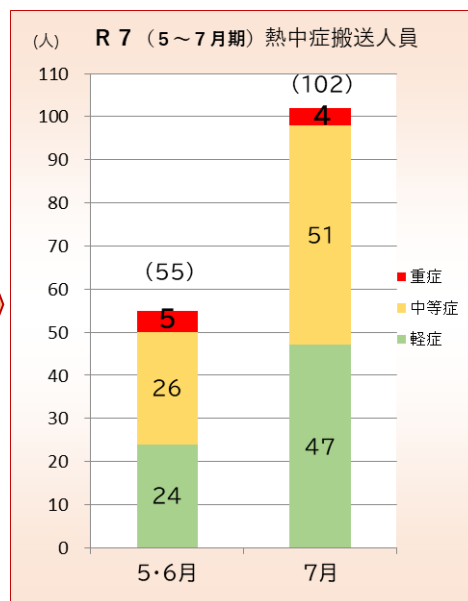
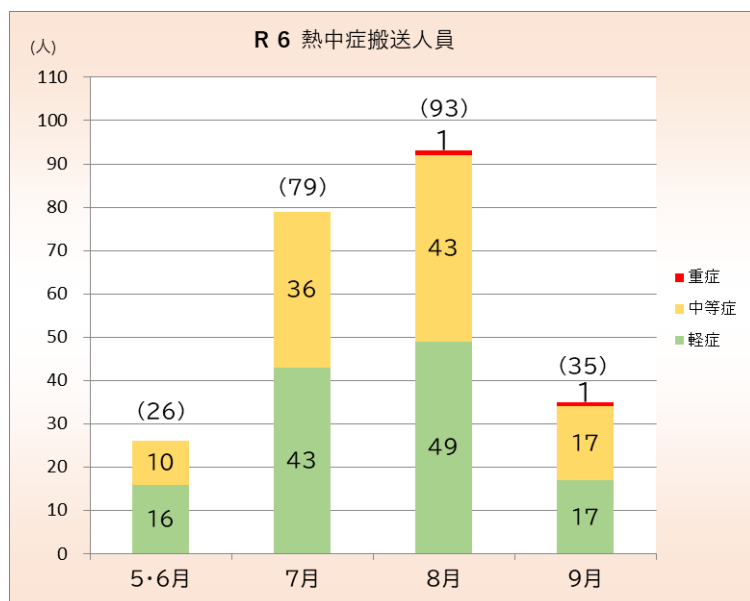
～今すぐできる命を守る対策とは～

東広島市消防局管内における熱中症による救急搬送人員が、令和 7 年 5 月～7 月期の速報値で 157 人 となり、5 月～7 月期における過去最多を更新しました。

年間統計上、過去最多であった令和 6 年の同時期から 1.5 倍 となる急激な増加となっています。

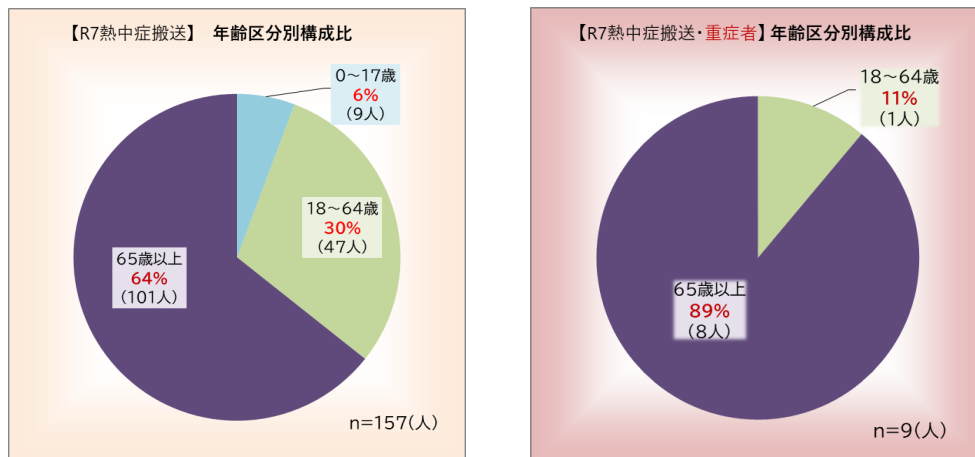
また、令和 6 年の年間を通じての発生が 2 人であった重症傷病者が、5 月～7 月期だけで 9 人発生している状況です。

熱中症を引き起こす現在の猛暑は、もはや「災害」といっても過言ではありません。特に高齢者は「暑さや喉の渇きを感じにくい」といった生理的特徴があり、室温管理や水分補給が後手に回る傾向があります。部屋の温度に注意し、こまめな水分補給をお願いします。



1 年齢区分別の救急搬送人員

搬送された傷病者のうち、65歳以上の高齢者が最も多く64%を占めている。

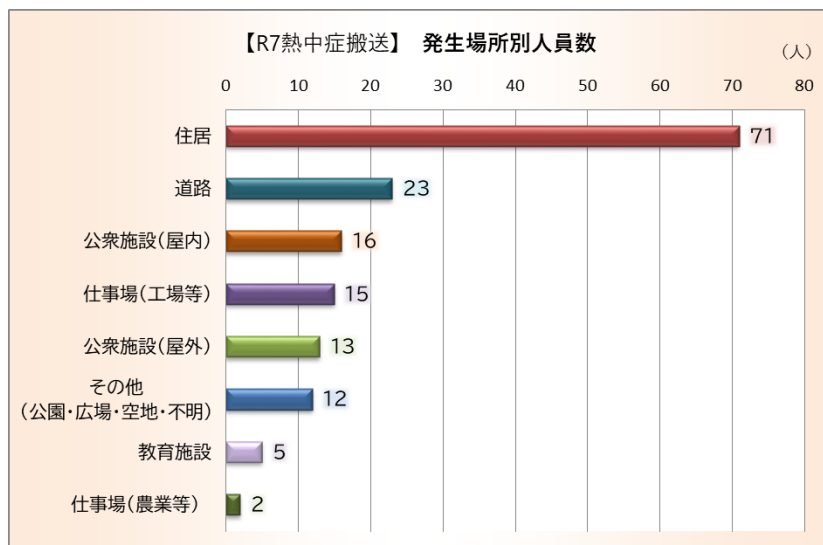


重症傷病者においては、9人中8人が高齢者となっている。

2 発生場所別の救急搬送人員

住居が最も多く71人であり45%を占めている。

住居発生の71人中、61人（86%）が高齢者であった。



3 熱中症対策方法

- ・部屋の温度に注意し、エアコンや扇風機を上手に使いましょう。
- ・のどが渇いていなくてもこまめに水分補給をしましょう。
- ・涼しい服装、日傘や帽子で暑さを避けましょう。
- ・熱中症警戒アラート発表時は外出をできるだけ控え暑さを避けましょう。